

注) この RCT は日本東洋医学会 EBM 委員会がその質を保証したものではありません

## 21. その他

### 文献

Saruwatari J, Hisaeda S, Higa Y, et al. The in-vivo effect of bakumondo-to (TJ-29), a traditional Japanese medicine used for treatment of chronic airway disease, on cytochrome P450 1A2, xanthine oxidase and N-acetyltransferase 2 activity in man. *Journal of Pharmacy and Pharmacology* 2004; 56: 1171-7. CENTRAL ID: CN-00490887, Pubmed ID: 15324486

### 1. 目的

麦門冬湯の cytochrome P450 1A2, xanthine oxidase と N-acetyltransferase 2 に対する作用

### 2. 研究デザイン

ランダム化比較試験 (cross over) (RCT- cross over)

### 3. セッティング

大学 1 施設

### 4. 参加者

健康な大学生 26 名

### 5. 介入

Arm 1: ツムラ麦門冬湯エキス顆粒 9.0g 3×1 週間、2 週間の washout、Placebo (服用量、服用回数は同じ) 1 週間 13 名

Arm 2: Placebo (服用量、服用回数は同じ) 1 週間、2 週間の washout、ツムラ麦門冬湯エキス顆粒 9.0g 3×1 週間 13 名

### 6. 主なアウトカム評価項目

尿中 cytochrome P450 1A2、xanthine oxidase、N-acetyltransferase 2

### 7. 主な結果

麦門冬湯投与群、Placebo 投与群の尿中 cytochrome P450 1A2、xanthine oxidase、N-acetyltransferase 2 は baseline に比べて 1 日後、7 日後において有意な差は認められなかった。

### 8. 結論

Herb-drug 相互作用のスクリーニングテストとして caffeine test は安全で、非侵襲的な尿中カフェインの代謝産物 (cytochrome P450 1A2、xanthine oxidase、N-acetyltransferase 2) の比率の測定するものである。cytochrome P450 1A2 はテオフィリンを代謝する肝臓中の酵素であり、麦門冬湯は尿中 cytochrome P450 1A2、xanthine oxidase、N-acetyltransferase 2 活性に影響がなく、相互作用は無いように思われる。

### 9. 漢方的考察

なし

### 10. 論文中の安全性評価

麦門冬湯投与群に副作用はなかった。

### 11. Abstractor のコメント

麦門冬湯エキス顆粒の直接的な臨床効果のデータではなく、尿中に対する影響をみたものである。漢方薬の使用増加に伴い、西洋薬との相互作用に関する関心が高まっている。この種の研究がさらに進むことが期待される。

### 12. Abstractor and date

藤澤道夫 2007.6.15, 2008.4.1, 2013.12.31